

編修趣意書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学校	教科	種目	学年
105-87	中学校	国語科	国語	第2学年
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		

1. 編修の基本方針

「学びのチカラで人と社会を未来へつなぐ」

自ら問い、考え続け、社会を創っていく子どもたちを育てたい。
そのような思いをこめて、私たちはこの教科書をつくりました。

当社教科書
表紙入ル

言葉との出会いが、未来を共創する

言葉で考え、言葉で理解し、言葉で伝え合う。それが生きる力の源です。
多様な価値観をもつ他者とともに、新しい未来を切り拓く力を育むことを基本方針とし、
次の三つの学びの実現を目指しました。

特色1

「学び」が
見える

自覚的な学びをいざなう

教材で身につけたい力や学習活動の重点を明確に示し、生徒の主体的な学びを引き出すための「学びナビ」を設けました。

生徒が自分自身の力で学びを見通し、振り返ることができ、学習に取り組む意欲を引き出します。

特色2

「学び」が
深まる

確かな言葉の力を育む

予測困難な時代を生きる生徒たちには、多様な課題に向き合い、解決する意欲や力が求められます。そうした現代の課題を捉えた教材群を選定しました。

豊かな言葉をとおしてさまざまなものの見方・考え方をすることで、国語科における資質・能力を育み、深い学びを実現します。

特色3

「学び」が
つながる

その先の未来に生きる

持続可能な社会を実現するために、教科書での学びを日常生活や他教科等の学習に生かし、生徒自身の成長へつなげます。

多様な価値観をもつ他者との出会いや交流をとおして、自分の言葉で伝え合う協働的な学びが、新しい未来を生きる力となります。



特色

1

自覚的な学びをいざなう 「学びが見える教科書」

学びを見通す

【目標】

生徒が学習の見通しをもてるよう、教材の冒頭に、指導事項にそった学習目標を明示しています。

- *「知識及び技能」を主とした目標
- *「思考力、判断力、表現力等」を主とした目標

【学びナビ】

教材を読み深めていくための視点を、教材の前に示すことで、生徒は学びへの明確な視点をもって、学習に取り組むことができます。

【読むこと（みちしるべ）】

- 学習指導要領の学習のプロセスに即した教材の手引きを掲載しています。
 - *内容を捉えよう…構造と内容の把握
 - *読み深めよう…精査・解釈
 - *自分の考えを伝え合おう…考えの形成、共有
- 主体的に学習に取り組む態度を育む、下記のような問いを設置しています。
 - *「学びナビ」で取り上げた内容に関連する問い
 - *他領域との複合的な問い
- 生徒を主体的・対話的で深い学びにいざなうため、下記のような「参考」を掲載しています。
 - *問いを考えるための着眼点
 - *生徒によるノートまとめ方の例
 - *生徒による会話例

【話すこと・聞くこと/書くこと（学習活動）】

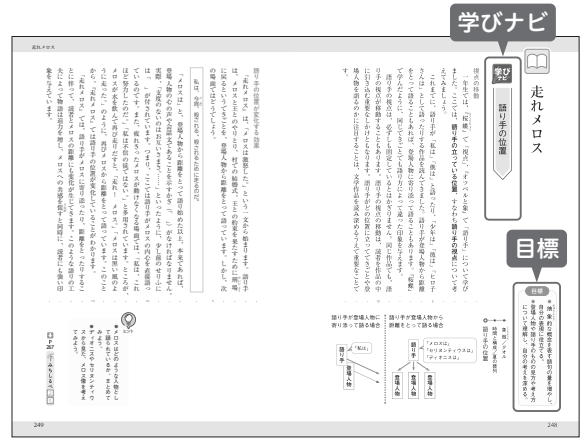
- 学習指導要領の学習のプロセスに即して言語活動を展開しています。
- 学習活動の流れや生徒の話例・文例と学習活動のポイントを対応させて、活用しやすく示しています。

【振り返り】

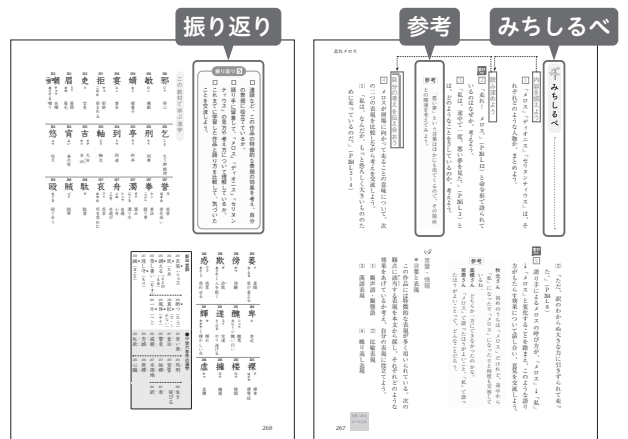
学習目標に即した、次の学びにつながる振り返りを掲載しています。

- *「知識・技能」「思考・判断・表現」の振り返り
- *「主体的に学習に取り組む態度」の振り返り

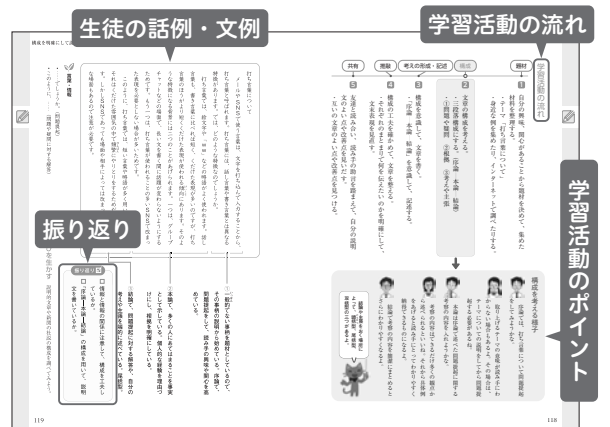
学びを確かめる



読むこと：P248・249「走れメロス」

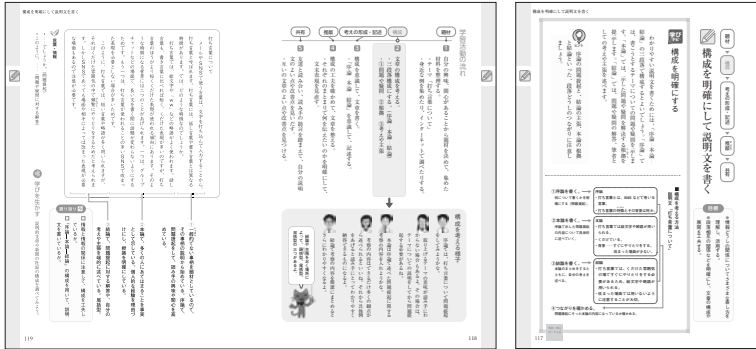


読むこと：P267・268「走れメロス」



書くこと：P118・119「構成を明確にして説明文を書く」

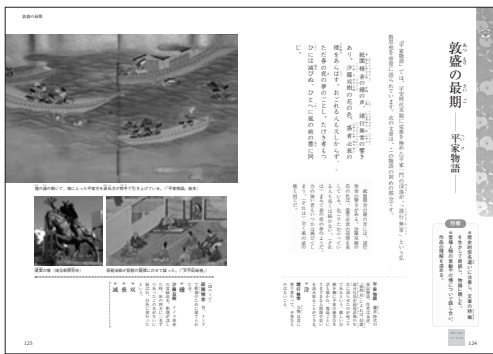
確かな言葉の力を育む 「学びが深まる教科書」



P117~119 「構成を明確にして説明文を書く」

●主体的で対話的な学びを引き出す教材

- 予測困難な時代を生きる中学生が向き合う、多様かつ今日的な課題を取り上げた教材を設定しました。自らの言葉で考え、表現し、他者と交流して協働的に課題を解決する力を養います。
- 「読むこと」教材の「みちしるべ」や、「話すこと・聞くこと」教材の「学習活動の流れ」などで学習の重点を示し、生徒たちが見通しをもって効果的に学習を進められるようにしています。



P124・125 「教盛の最期——平家物語——」

●確かな言語能力、豊かな言語感覚を養う教材

- 文法や言語に関する知識を獲得するだけでなく、日常の言語生活に即して理解を深め活用できるよう、「言葉の小窓」「文法の小窓」といったコラムを設け、詳しい解説とあわせて学べるよう、構成や内容を工夫しています。
- 多様な話題や日本を代表する作家の作品などにふれるとともに、本や図書館の活用や知識の習得をととして、自らの読書生活を深め言語感覚を高められるよう構成しています。



その先の未来に生きる 「学びがつながる教科書」

●世界につながるSDGs教材

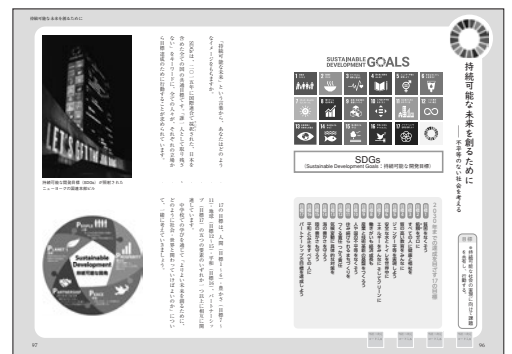
SDGs教材『持続可能な未来を創るために』を設けました。生徒が社会や日常生活の中から課題を見だし、解決のために自分自身ができる取り組みについて、考えを深めることができます。

●社会につながる情報・メディア教材

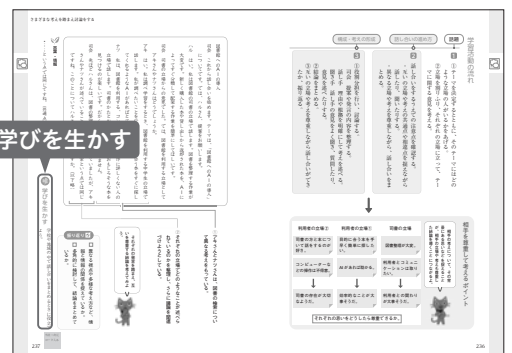
写真や広告などを扱う「情報・メディアと表現」を設けました。文字と文字以外の表現をあわせて読解することで、生活の中にあふれる情報との向き合い方を考えることができます。

●実生活につながる活用例「学びを生かす」

「話すこと・聞くこと」「書くこと」の教材末尾に、「学びを生かす」という項目を設けました。学んだことを国語の授業内にとどめず、他教科の学習や学校生活・社会生活にどのように生かすことができるかを示しています。



SDGs教材：P96・97 『持続可能な未来を創るために』



「学びを生かす」：P236・237 『さまざまな考えを踏まえ討論をする』

2. 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
巻頭	*「ポプラの葉」と「わたし」を比べることをとおして、「わたし」の生き方を考える詩『名づけられた葉』にふれることによって、豊かな情操と道徳心を培えるようにしました。(第1号)	前見返し
一 学びを広げる	* 鮮やかな「虹」のかかる風景から人間の「幸福」について読む教材『虹の足』をとおして、真理を求める態度や豊かな情操を培うことができるよう工夫しました。(第1号) * 「情愛」「真実」「死」といった中学生に身近でありながら、深遠な意味をもつ作品『タオル』を読むことをとおして、個人の価値を尊重し、その能力を伸ばし、創造性を培うことができるよう工夫しました。(第2号) * 『新聞の投書を書く』において、新聞の投書を書く活動の例文として「なぜ交通ルールがあるのか」を題材として取り上げることで、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養えるよう工夫しました。(第3号)	P16～20 P22～37 P39～41
二 論理を捉える	* 日本の花火の特性と、各国の花火文化の相違に目を向ける教材『日本の花火の楽しみ』をとおして、わが国と郷土を愛する態度を養うとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこともできるよう工夫しました。(第5号) * 世界文化遺産に登録された富士山の、保水の仕組みを追究していく過程を理解する『水の山 富士山』をとおして、幅広い知識と教養を用いて、真理を求めて、環境の保全に寄与する態度を養うことができるよう工夫しました。(第1号)(第4号) * 「わが家の災害対策」について観点を明確にして伝える活動『課題を設定して伝える』をとおして、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画する態度を養えるよう工夫しました。(第3号) * 『手紙・メールを整える』において「職場体験学習のお礼状」を書く活動をとおして、豊かな情操と道徳心を培い、勤労を重んずる態度を養えるよう工夫しました。(第1号)	P48～55 P56～62 P63～65 P67～70
三 自己をひらく	* 試練を乗り越えて生きる筆者の文章『夢を跳ぶ』を読むことで、正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずる態度を育むことができるよう工夫しました。(第3号) * 「救急車を有料化すべきだ」というスピーチを取り上げ自分の考えをまとめる活動『相違点を明確にして聞く』をとおして、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画する態度を養えるよう工夫しました。(第3号) * SNSを利用した生活や人間関係を見つめ直す教材『SNSから自由になるために』をとおして、豊かな情操と道徳心を培えるよう工夫しました。(第1号)	P74～81 P83～85 P86・87
四 情報を捉える	* 「持続可能な未来を創るために」では、「障害者」や「LGBT」に関する意見や新聞記事を読むことをとおして、正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、社会的な弱者や性的少数者について理解を促すことで、豊かな情操と道徳心を培えるよう工夫しました。(第1号)(第3号) * 100年後の未来に日本が世界の平和と繁栄に貢献することを訴えた文章『100年後のみなさんへ』を読み、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養えるよう工夫しました。(第5号) * 被災地で生活環境の改善に取り組む筆者の姿から、社会の中で働くことについて考える教材『紙の建築』をとおして、職業及び生活との関連を重視し、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養えるよう工夫しました。(第2号)(第3号)	P96～105 P104・105 P106～115
五 古典を楽しむ	* 『平家物語』『枕草子』『徒然草』『論語』という、生徒が興味をもって接することができるような作品を厳選するとともに、図や写真を掲載するなどして、わが国と中国の本格的な伝統文化にふれることができるようさまざまな工夫を施しました。(第5号) * 教師である主人公が巻きおこすさまざまなできごとを読む教材『坊っちゃん』をとおして、自主及び自律の精神や職業及び生活との関連について考える態度を培い、また、日本を代表する作家の名作を読むことによって、わが国の伝統文化を尊重する態度を養うことができるよう工夫しました。(第2号)(第5号)	P124～133 P134～142 P144～147 P148～163
六 想像を広げる	* 日本の優れた詩歌、中でも近代の短歌にふれる教材『短歌の味わい』をとおして、わが国の伝統と文化を尊重する態度を養うことができるよう工夫しました。(第5号) * 生きるうえでの倫理や正義の問題を考える作品『夏の葬列』を読むことをとおして、正義と責任、公共の精神に基づいて主体的に社会参画に寄与する態度を養うことができるよう工夫しました。(第3号) * 『映像作品の表現を考える』をとおして、漫画と映像の表現手法の違いを手がかりに考えるなど、創造性を培えるよう工夫しました。(第1号)(第2号)	P166～173 P174～186 P188～191
七 関係を考える	* 人間の動物に対する態度を考えていく教材『ガイアの知性』をとおして、真理を求め、生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うことができるよう工夫しました。(第1号)(第4号) * 『確かな根拠をもとに意見文を書く』において、「学校に自動販売機は必要か」をテーマとして取り上げることで、公共の精神に基づいて主体的に社会参画に寄与する態度を養うことができるよう工夫しました。(第3号)	P196～207 P209～211
八 考えと向き合う	* 「学ぶ」という人間においてもっとも特徴的で知的な姿勢について考える教材『学ぶ力』を、進路選択の意欲、学習意欲の高まる時期に読むことをとおして、個人の価値を尊重し、その能力を伸ばし、職業と生活との関係を捉え直す態度を養えるよう工夫しました。(第1号)(第2号) * 『さまざまな考えを踏まえ討論をする』をとおして、討論の中で相手の立場・考えを尊重することがよりよい結論を導くことを理解することで、個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養えるよう工夫しました。(第2号) * 『社会生活と言語コミュニケーション』をとおして、言語コミュニケーションで大切な四つの要素を理解することで、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養えるよう工夫しました。(第3号)	P226～234 P235～237 P238
九 表現を味わう	* 優れた表現で書かれた詩『豚』にふれ、幅広い教養を身につけたり豊かな情操を育んだりできるよう工夫しました。(第1号) * 「友情」「真実」「死」といった中学生に身近でありながら、深遠な意味をもつことを素材とした作品『走れメロス』を読むことをとおして、個人の価値を尊重し、その能力を伸ばし、創造性を培うことができるよう工夫しました。(第2号) * 『連作ショートショート』を書く』において、意外な組み合わせの言葉を作り、想像を広げて短い物語を作る中で、豊かな情操と道徳心を培うことができるよう工夫しました。(第1号)	P244～247 P248～268 P270～273
付録	* 『理解に役立つ言葉』『表現に役立つ言葉』での語彙のまとめを活用し、日常用いる言語について実践的な知識と教養を身につけ、真理を求める態度を養えるよう工夫しました。(第1号)	P334・335 P336・337

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

学習・指導についての工夫

専門家による校閲を受け、全ての人にとっての学びを保障する「ユニバーサルデザイン」の観点に立って編修しました。

学習に適した書体の使用

活字は、文字としての美しさを考慮しながら、読みやすく、学習に適した書体を用いています。

本文の明朝体やゴシック体は、画数と字形の関係など、漢字学習も考慮した字体を独自に開発しました。また、ユニバーサルデザインに対応した独自の教科書体や、書写教科書筆者の手書き文字（硬筆）を使用し、書くことの習熟に対応しています（巻末の「小学校六年生で学習した漢字」）。



教育出版の明朝体



一般的な明朝体

特別支援教育への対応

各教材での学習内容の重点の明示のほか、紙面のレイアウトでも、文字組みには行間に余裕をもたせたり、紙面の要素が明確になるように区分したりして示すなど、特別支援の観点に対応して教科書全体を構成しています。

カラーユニバーサルデザイン

色調のバランスだけでなく、形のうえでも区別しやすいよう工夫したり、色による指示を含んだ設問や色に基づく活動を避けたりして、色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに対応しています。

紙面上のポイントを示す

領域や学習の重点を示すアイコンやマーク、デザインを施し、内容の把握が容易となるよう工夫しています。



話すこと
聞くこと



書くこと



読むこと



情報・メディア
と表現

異校種間の連携

1年生冒頭には入門期教材を設け、小中間の円滑な接続を図れるようにしています。さまざまな思考を導く教材学習では、段階的に評論文、論説文の教材を配置しているほか、学年ごとの学習の確認としての「学びのチャレンジ」など、中学校から高等学校へとつながる学びにも対応しています。

個別最適な学びへの対応

生徒一人一人の実態に応じた学びの実現を旨とし、さまざまな工夫を施しています。

「学びナビ」では論理展開を図解したり、思考の方法を図式化して示したりしています。また、「読むこと」教材の「みちしるべ」では、生徒による会話やノートのとめ方の例を示しています。

「話すこと・聞くこと」「書くこと」教材、「読むこと」の説明的文章教材では、文型・話型や論理表現、学習用語などの汎用的な知識を「言葉・情報」として取り上げています。また、巻末にその一覧を示すことで、個々の教材と体系的なまとめの両方を活用しながら、学びを深めることができます。

デジタル機器を使用した学習への対応

デジタル教科書の利便性を向上

教科書と同内容で、特別支援に資する機能を備えた学習者用デジタル教科書や、そこに機能や資料を追加した学習者用デジタル教材・指導者用デジタル教科書（教材）を発行します。デジタル教科書がより効果的で使いやすいものになるよう工夫しています。デジタル端末での視認性を考慮し、本文の行間を広げることで、ルビ等を見やすくしました。また、授業での利便性を高めるため、文の切り取り機能を加えました。

「まなびリンク」との連動

紙面上の二次元コードを通じた、ウェブサイトで参照できる資料等の充実により、学習への意欲を高め、学びを活性化し、確かなものにすることができます。（例：教材理解のための補足資料・画像・動画等）

当社
二次元
コード入ル

学習者用端末の活用

「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読書」「情報・メディアと表現」など、各領域等の学習内容に応じて、学習者用端末を効果的に活用できる活動を設定しました。



その他



カリキュラム・マネジメントへの対応

「話すこと・聞くこと」「書くこと」教材を中心に、他教科の学習に合わせた柔軟な扱いが可能になるよう、教科間の円滑な連携が図れるよう考慮しています。他教科の学習という実際の言語活動に活用されることで、実生活で生きてはたらく言葉の力を育むことにつながります。（例：「話すこと・聞くこと」「書くこと」教材の「学びを生かす」）

人権上の配慮

社会の多様性を踏まえ、人権を尊重し、あらゆる差別をなくすため、イラストや図版も含め教科書内の表現を工夫しています。



編修趣意書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

受理番号	学校	教科	種目	学年
105-87	中学校	国語科	国語	第2学年
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

特色 1 自覚的な学びをいざなう 「学びが見える教科書」

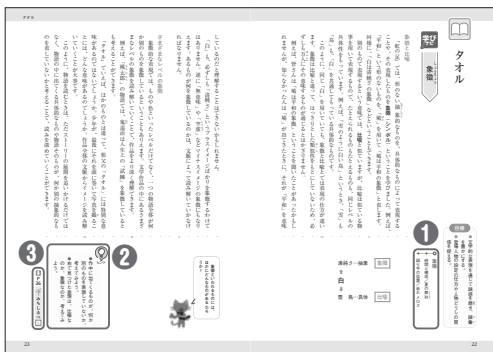
学びナビ

教材を読み深めていくための視点を教材の前に示すことで、生徒が学びへの見通しと期待感をもてるよう、主体的・対話的で深い学びの実現を目指します。

■読むこと

読み深めるための方法を解説

教材をとおして身につけたい思考の方法を取り上げ、解説しています。学年の中で、系統的な学習を行えるように配置しています。



P22・23「タオル」 「学びナビ」に関連する設問を明示。学びをつなげます。

① 学びナビマップ

学習の現在地を表示。既習事項や今後の学習と合わせて確認できます。

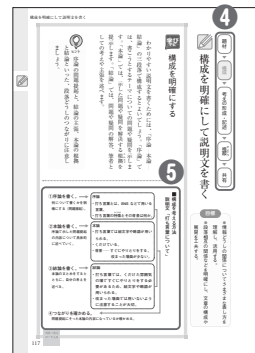
② ヒント

「学びナビ」を生かして教材の理解を深めるためのヒントを掲載しています。

③ みちしるべ (手引き) 関連設問

■話すこと・聞くこと

■書くこと



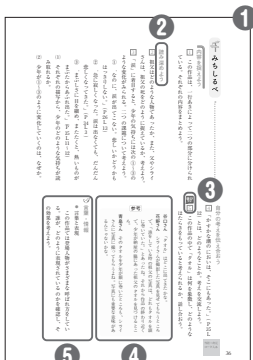
P117「構成を明確にして説明文を書く」

④ 学習活動の流れと重点の明示

⑤ 思考の方法の図式化 (見える化)

みちしるべ

「学びナビ」を踏まえた学習の手引きを設置し、生徒が自分の力で読みを深めて伝え合う、主体的で協働的な学びの実現を目指します。



P36「タオル」

① 学習のプロセスに即した構成

- ・内容を捉えよう…**構造と内容の把握**
- ・読み深めよう…**精査・解釈**
- ・自分の考えを伝え合おう…**考えの形成、共有**

② 重点指導事項の明示

その教材での最重点指導事項に対応した学習活動を見た目にもわかりやすく示しました。学習の自覚化につなげます。

③ 「学びナビ」に関連する問い

「学びナビ」で学習した読みの観点を活用する問いを設定しています。

④ 生徒の学びに寄り添う「参考」

- ・問いを考えるための着眼点
- ・生徒によるノートのとめ方の例
- ・生徒による会話例

⑤ 言葉・情報

語彙を豊かにしたり、文章の中の情報を理解したりするための、言葉や表現を取り上げ、自分の考えの形成に生かせる着眼点を示しています。

「主体的・対話的で深い学び」を実現する教材

- 言葉の力を着実に高めるため、指導事項や学習活動の重点を明確にし、学習する内容を段階的に設定しています。
- 各単元では、「思考力、判断力、表現力等」領域の教材を軸に、読書、言語、漢字等の教材をバランスよく組み合わせ、さらに年間でも領域・指導事項の偏りがないように構成し、反復的、螺旋的に言語力を高めることができます。
- 生徒たちはさまざまな話題・題材を取り上げた文章や教材にふれることにより、論理的な思考、感性、情緒、コミュニケーションの基礎となる「言葉」そのものに立ち止まり、言葉を意識的・自覚的に用いることのできる力を育てます。

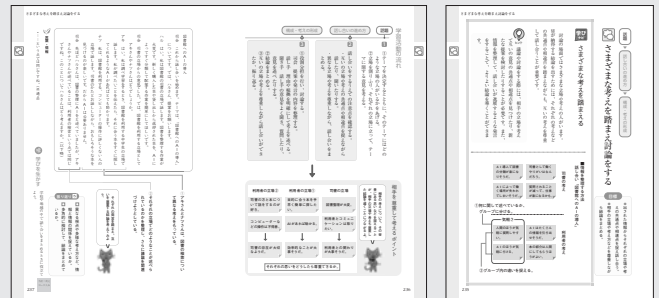
■■■■ 「思考力、判断力、表現力等」の教材について ■■■■



思考に支えられた表現力を培う

「話すこと・聞くこと」「書くこと」教材

- 「話すこと・聞くこと」「書くこと」教材では、学習活動の流れと重点となる指導事項のつながりを明確に示し、他者の表現を受容し、自らの表現力を高める構成にしています。
- 論理的思考力や語彙力、情報活用能力の向上を支えるさまざまな表現を「言葉・情報」として取り立て、言語力の基礎的な力を培うようにしています。



P235~237 「さまざまな考えを踏まえ討論をする」



豊かな読み、論理的な読みの力を高める「読むこと」教材

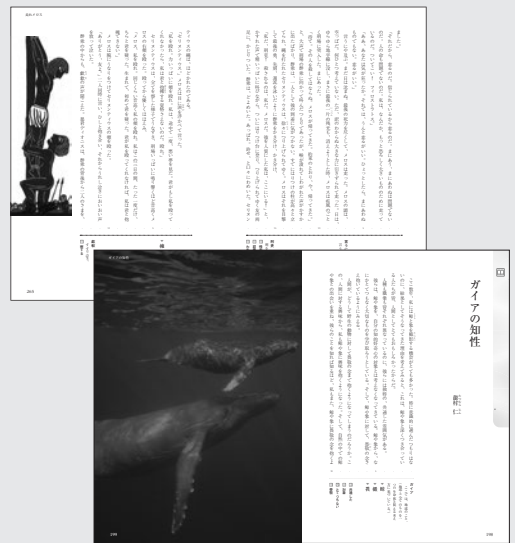
- 学習指導要領の指導事項の重点を、学習のプロセスの順に設定し、年間の学習が進むにつれて、読む力の高まりを実感できる構成にしています。
- 現代の生徒たちがもつ課題を捉えた教材を選定。豊かな言葉とおしてさまざまなものの見方・考え方を捉えることにより、国語の資質・能力を育み、深い学びを実現します。

〈文学的な文章〉

- 新たな言葉の世界と出会い、読むことの楽しさを味わうとともに、自分自身について考えたり、他者との関わり方や、自分を取り巻く社会に目を向け、人としての生き方について学んだりすることができる作品を取り入れています。

〈説明的な文章〉

- 現代的で多様な話題を取り上げ、文章内容を的確に捉える力、論理的に文章を分析し、考える力を養う教材を設定しています。



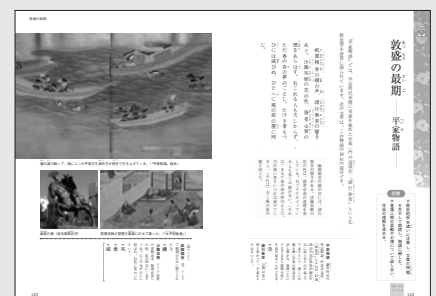
上：P264・265 「走れメロス」
下：P198・199 「ガイアの知性」

■■■■ 「伝統的な言語文化」の教材について ■■■■



古典世界の豊かさを学ぶ 伝統的な言語文化教材

- 長く親しまれてきた昔話と古典とのつながりを紹介するなど、言語文化を楽しみ、継承する意義を実感し、自らの言語感覚を豊かにできるような作品を選定しました。
- 作品世界の理解を深める写真や絵画、図版などを掲載し、視覚的にも古典の世界へいざなわれ、享受できるよう工夫しています。



P124・125 『教盛の最期——平家物語——』

その先の未来に生きる 「学びがつながる教科書」

授業にとどまらない学びを実生活や未来を見つめる視点につなげる

■読みを深め協働的な学びを促すSDGs教材

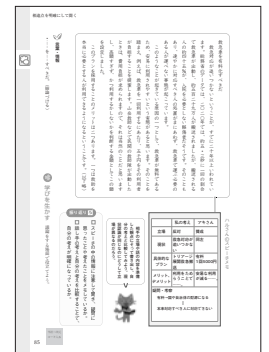
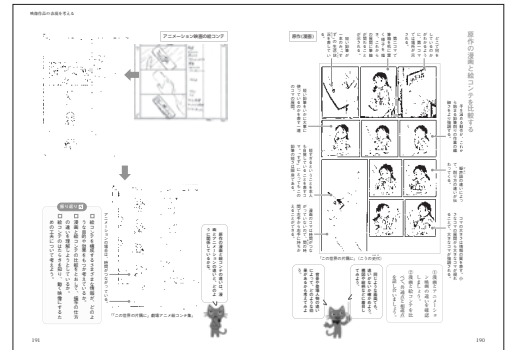
SDGs教材『持続可能な未来を創るために』を設けています。複数の文章を比較して読むことにより、論理的な思考力を高め、読みを深められるようにしています。また、多様な立場や考えを知り、交流をすることで対話力を高め、協働的な学びを実現します。

■情報活用の力と表現力を育てる情報・メディア教材

写真や広告などを扱う「情報・メディアと表現」を設けました。メディアの仕組みや工夫を学ぶことで、多様なテキストを評価したり、情報を活用したりすることができるようにしています。さらには得た情報を整理し、自分の考えを適切に伝える表現力を養います。

■他教科の学習や実生活に生きる活用例「学びを生かす」

「話すこと・聞くこと」「書くこと」の教材末尾に「学びを生かす」という項目を設けています。カリキュラム・マネジメントについて考慮しており、国語科での学びを、他教科等の言語活動で活用することによって、実生活に生きる力を育みます。



上 SDGs教材：P104・105『持続可能な未来を創るために』
 中 情報・メディア教材：P190・191『映像作品の表現を考える』
 下 「学びを生かす」：P85『相違点を明確にして聞く』

◆検討の観点と内容の特色

検討の観点	内容の特色
1 教育基本法・学習指導要領への対応	
①教育基本法	* 現代の諸課題に言葉の教育という側面から応え、新たな時代を切り拓いていくことのできる生徒を育てることを主眼としています。国語科として、生徒が言語活動をとおして、人（他者）と交わりながら共に生きていく視点を持ち、自ら学び、自ら生きる力を培えることを目指しています。
②学習指導要領	* 言葉による見方・考え方をはたらかせ、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を高めるために、各領域等での教材を工夫しています。 * 各単元や教材の目標、内容を明確に示し、3学年で系統的・段階的に学習が進められるよう構成しています。
2 教科書の構成と内容	
①全体の構成・配列	* 指導内容を螺旋的・反復的に繰り返して学力向上を図った指導ができるように、学年間と学年を通しての系統的な単元構成を意図しています。 * 教科書全体を、必須・必修教材を中心に単元化した本教材（第1、2学年9単元、第3学年8単元）と、学習時期を柔軟に扱ったり、補充・参考として扱ったりする小教材、資料などとに分け、学習内容に応じて効率的、効果的に年間の学習計画が組み立てられるよう構成しています。 * 1年間を通じて各領域等の教材を偏りなく配列し、定期考査など学習評価に際してもバランスが取れるようにしています。また、3学年で体系的に展開できるよう、前後の学年との単元構成を系統化しています。
②教材選定	* 未来の社会の担い手となる中学生が、現在、あるいは将来に向き合う、SDGsを踏まえた現代的な課題を積極的に取り上げています。 * 以下のポイントを考慮した教材選定を行っています。 SDGsに基づく国語科の「不易」と「流行」/豊かな人間性・社会性/多様性への理解/生命の尊重/科学的・論理的な考察/環境教育・自然保護/国際協調や平和/豊かな情操・心の発達/安全・安心・防災/郷土や地域を愛する心/伝統的な言語文化/日本の伝承/勤労の意義とものづくり/食育/先達の言葉や生き方にふれる/情報活用/メディア・リテラシーへの対応/コミュニケーション力/実用的な文章/「読むこと」読書関連単元

当社
二次元
コード入

③他教科等との関連	<p>* SDGsも視野に入れた幅広い分野からの話題を取り上げ、他教科等の内容との連携について考慮しています。</p> <p>* 表現に関する教材を中心に、他教科の学習に合わせて柔軟に取り組むことにより、他教科の学習を下支えすることができるよう考慮されています。他教科の学習という実際の言語活動に活用されることで、実の場で生きる言葉の力を育むことにも通じます。また、教材の末尾に「学びを生かす」の欄を設け、他教科や日常生活、社会生活などへの関連を示しています。</p> <p>社会：歴史や公民に関する教材を掲載しています。裁判員制度に関する教材を掲載しています。</p> <p>理科：自然や環境、最新の科学について話題にした教材を多く取り上げています。</p> <p>道徳：教育基本法や学校教育法への対応を踏まえ、各領域・事項の教材で、生命・平和・友情・人権・福祉・環境・公共・心の発達などに関わる話題・題材を取り上げています。</p>
④学習の系統性の重視	* 学習内容の明確化、焦点化を図り、学習の見通しをもたせるため、教材ごとに重点的に学ぶ事項を設定し、「学びナビ」「ヒント」「目標」などで示すことで、生徒が自らの学習を認識し、次の学習へと向かえるよう工夫しています。
⑤学習過程の明確化	<p>* 「話すこと・聞くこと」「書くこと」教材では、学習の過程が明確となるよう、学習の進め方と重点を教材の冒頭や学習活動の手順「学習活動の流れ」に明示し、目標で設定した重点的な指導事項と活動との対応も示しています。</p> <p>* 「読むこと」教材では、学習の手引き「みちしるべ」において、主として「構造と内容の把握」を扱う「内容を捉えよう」「精査・解釈」を扱う「読み深めよう」、「考えの形成・共有」と言語活動を扱う「自分の考えを伝え合おう」の3段階の学習のステップを提示し、目標で設定した重点的な指導事項との対応も示しています。</p>
⑥言語活動の充実	<p>* 「話すこと・聞くこと」「書くこと」教材では、教材名や目標でも言語活動を明示し、さらに、「目標」「学習活動の流れ」で、学習の見通しと重点、言語活動を示しています。</p> <p>* 「読むこと」教材の学習の手引き「みちしるべ」での「自分の考えを伝え合おう」で示される学習課題は、授業での言語活動として取り組むことを盛り込んでいます。</p>
⑦読書に親しみ、生涯の読書生活への基盤を築く	<p>* 学校図書館を計画的に利用しその機能の活用を図ったり、インターネットなどを適正に活用したり、読書交流を行ったりする教材を全学年に設けています。</p> <p>* 付録『言葉の自習室』では、読書作品として、多様な文種や話題の作品を掲載しています。また、巻末の見返しには『「ふるさと」を巡る』を設け、各都道府県を代表する作家と作品を写真とともに紹介し、読書へのいざないを図っています。</p> <p>* 各単元のキーワードや教材の内容に関連した図書を、単元ごとに『広がる本の世界』を設けて紹介しています。また、デジタル資料「まなびリンク」では、図書館司書の仕事や図書館活用と関連させた図書紹介を行っています。(教科書265冊+まなびリンク70冊=計335冊)</p>
3 文字・表記・図版・資料	
①文字・活字・書体	* 活字は文字としての美しさと、点画など文字学習を考慮した書体を用いています。
②ユニバーサルデザインフォント	* 一部にユニバーサルデザインに対応した書体（ユニバーサルデザインフォント）や、デジタル機器で表示した際の視認性が向上した書体を採用しています。
③表記・表現	* 表記・表現については、3学年を通して基準を統一し、適切な表記の仕方・用法が身につくよう考慮しています。
④挿絵・図版・写真	* 挿絵・図版・写真は、生徒の学習意欲を高めるもの、文章の理解を助ける資料性の高いものや、生徒の想像を膨らませるイメージ豊かなもの、活動の手順や留意点をわかりやすく示すものなど、学習上必要なものを効果的に取り上げています。
4 特別支援教育や色覚特性などへの配慮	
①特別支援教育への対応	<p>* 文字と、イラストや図表、模様などの空きや重なりに注意したり、マークやデザインの使用を統一的に整理したりするなど、教材の重点に集中でき、内容が把握しやすいレイアウトを工夫しています。</p> <p>* 各領域等の教材で、学習の見通しや授業過程、重点をおさえた教材化を図り、学習のユニバーサル化に対応しています。</p>
②カラーユニバーサルデザイン	<p>* 学年の基本色を設定し、統一的で落ち着いた色づかいとデザインを採用しています。</p> <p>* イラストや図版は、内容が区別できるよう色づかいと色彩のバランスを考え、形のうえでも区別しやすいようにしたり、色による指示を含んだ設問や色に基づく活動を避けたりして、生徒の負担感をなくす工夫をしています。</p>
5 デジタル機器を使用した学習への対応	
①「まなびリンク」(二次元コード)との連動	* 教材内容に応じて「まなびリンク」を設け、学習時に参照できる生徒の自学自習に資する資料や、読書、参考作品、動画・画像資料などを教育出版のウェブサイトで見られるようにしています。
②学習者用端末の活用	* 発達段階に応じた、学習者用端末を効果的に活用できる学習活動を設定しています。
③デジタル教科書・教材	* 教科書と同内容で、特別支援に資する機能を備えた学習者用デジタル教科書や、朗読音声や資料を追加した学習者用デジタル教材・指導者用デジタル教科書(教材)を発行します。
④デジタルへの対応	* デジタル教科書がより使いやすいものになるよう工夫しています。デジタル端末での視認性を考慮し、本文の行間を広げることで、ルビ等を見やすくしました。また、授業での利便性を高めるため、文の切り取り機能を加えました。
6 造本・印刷・デザイン	
①造本・印刷	<p>* 表紙は堅牢で環境にやさしい特殊コーティングを採用。</p> <p>* 紙は軽量ながら裏写りのない再生紙、印刷は植物を原料とした植物油インキを使用しています。</p>
②紙面デザイン	<p>* 学年の発達段階を踏まえ、1年生と2、3年生とでは、基本の字詰め・行数を変えるなどの工夫をしています。イラストや図表などと文字の空きも十分とり、識別しやすいようなレイアウトにしています。</p> <p>* 文字と、イラストや図表、模様などの空きや重なりに注意したり、マークやデザインの使用を統一的に整理したりするなど、教材の重点に集中でき、内容が把握しやすいレイアウトを工夫しています。</p>

2. 対照表

該当箇所 (ページ)	図書の構成・内容	学習指導要領の内容				配当時数					
		知識 及び技能	思考力、判断力、表現力			知・技	話・聞	書く	読む	計	
			話すこと ・聞くこと	書くこと	読むこと						
一 学びを広げる											
P16～20	《詩》虹の足 吉野弘	(1)エ			(1)イ (2)イ				1	1	
P21	《話すこと・聞くこと》いろいろな立場や考えを踏まえる	(1)ア	(1)アイ (2)ア				1			1	
P22～37	《小説》タオロ 重松清	(1)エ			(1)アイ (2)イ				5	5	
P38 P290～293	《文法の小窓・解説 1》活用のない自立語	(1)オ					2			2	
P39～41	《書くこと》新聞の投書を書く	(2)イ		(1)ア (2)ア					5	5	
P42・43	《漢字の広場 1》まちがえやすい漢字	(1)ウ					1			1	
P46	《伝統文化》四季のたより 春 花	(3)ア								☆	
二 論理を捉える											
P48～55	《説明》日本の花火の楽しみ 小野里公成	(2)ア			(1)アウエ (2)ア				3	3	
P56～62	《説明》水の山 富士山 丸井敦尚	(2)ア			(1)アウエ (2)ア				4	4	
P63～65	《話すこと・聞くこと》課題を設定して伝える	(2)ア	(1)イウ (2)ア				3			3	
P66 P278～280	《言葉の小窓・解説 1》敬語	(1)アカ					1			1	
P67～70	《書くこと》手紙・メールを整える	(1)カ		(1)エ (2)イ					5	5	
P71	《言葉と社会 1》社会で求められる表現	(1)オ		(1)イウ (2)イ						☆	
三 自己をひらく											
P74～81	《読書》夢を跳ぶ 谷真海	(3)エ		(1)ア (2)ア	(1)アイ (2)フ				2	1	3
P82 P281～283	《言葉の小窓・解説 2》話し言葉と書き言葉	(1)アイ					1			1	
P83～85	《話すこと・聞くこと》相違点を明確にして聞く	(2)イ	(1)エ (2)ア				4			4	
P86～90	《情報・メディアと表現》SNSから自由になるために 高橋暁子/脚本で動きを説明する	(1)ア (2)イ		(1)ア (2)フ	(1)イ (2)フ				1	1	2
P92・93	《漢字の広場 2》漢字の成り立ち	(1)ウ					1			1	
P94	《伝統文化》四季のたより 夏 ほととぎす	(3)ア								☆	
四 情報を捉える											
P96～105	《総合 (SDGs)》持続可能な未来を創るために——不平等のない社会を考える／「ここにいる」を言う意味 ロバート キャンベル	(2)アイ	(1)イ (2)イ	(1)フ (2)ア	(1)エオ (2)アウ		1		1	1	3
P106～115	《説明》紙の建築 坂茂	(2)ア			(1)アイオ (2)ア				5	5	
P117～119	《書くこと》構成を明確にして説明文を書く	(2)イ		(1)イ (2)ア					5	5	
P120 P294～300	《文法の小窓・解説 2》活用のある自立語	(1)オ					2			2	
P122	《伝統文化》四季のたより 秋 紅葉	(3)ア								☆	
五 古典を楽しむ											
P124～133	《古文》敦盛の最期——平家物語——	(3)アイ			(1)ア (2)イ		4			4	
P134～142	《古文》随筆の味わい——枕草子・徒然草——	(3)イ			(1)イオ (2)イ		3			3	
P144～147	《漢文》二千五百年前からのメッセージ——孔子の言葉——	(3)ア			(1)アオ (2)イ		3			3	
P148～163	《読書》坊っちゃん 夏目漱石	(3)エ			(1)アイ (2)イ		2			2	
六 想像を広げる											
P166～173	《短歌》短歌の味わい 穂村弘	(1)エ		(1)エ (2)フ	(1)アイ (2)イ				1	1	2
P174～186	《小説》夏の葬列 山川方夫	(1)エ			(1)イエ (2)イ				6	6	
P188～191	《情報・メディアと表現》映像作品の表現を考える	(2)イ			(1)イウ (2)イ				1	1	
P192・193	《漢字の広場 3》漢字の多義性	(1)ウエ					1			1	
七 関係を考える											
P196～207	《評論》ガイアの知性 龍村仁	(1)エ	(1)ア (2)イ		(1)アオ (2)ア		1		5	6	
P209～211	《書くこと》確かな根拠をもとに意見文を書く	(2)ア		(1)フ (2)ア					5	5	
P212～224	学びのチャレンジ	(1)エオ		(1)アイウ (2)ア	(1)イオ (2)フ					☆	
八 考えと向き合う											
P226～234	《評論》学ぶ力 内田樹	(2)ア			(1)エオ (2)ア				4	4	
P235～237	《話すこと・聞くこと》さまざまな考えを踏まえ討論をする	(2)ア	(1)オ (2)イ				5			5	
P238	《言葉と社会 2》社会生活と言語コミュニケーション	(1)アイカ	(1)イオ	(1)イウ						☆	
P239 P301～306	《文法の小窓・解説 3》付属語のいろいろ	(1)オ					2			2	
P242	《伝統文化》四季のたより 冬 雪	(3)ア								☆	
九 表現を味わう											
P244～247	《詩》豚 木坂涼	(1)エ			(1)イオ (2)イ				1	1	
P248～268	《小説》走れメロス 太宰治	(1)エ			(1)アオ (2)イ				7	7	
P269 P284～287	《言葉の小窓・解説 3》類義語・対義語・多義語・同音語	(1)エ					1			1	
P270～273	《書くこと》「連作ショートショート」を書く	(1)エ		(1)オ (2)ウ					5	5	
P274・275	《漢字の広場 4》同音の漢字	(1)ウエ					1			1	

*「知識及び技能」欄の★印は、「内容の取扱い」の項目を示しています。

*配当時数の「計」欄の☆印の教材は、適宜扱うものです。

*授業時数の配分は、学校行事等を考慮し、ゆとりをもって作成しています。

*表内の「学習指導要領の内容」の記載は、その教材の重点指導事項を中心に示しています。

計116時間（うち、話すこと・聞くこと15時間、書くこと30時間）

学年別使用漢字一覧表(国語)

学校	学年
中学校	第2学年

①当該学年担当漢字	②前学年担当漢字	③後の学年担当漢字及び漢字担当表掲載漢字以外の漢字
<p style="text-align: center;">計 字</p>	<p style="text-align: center;">351ページ～354ページ</p> <p style="text-align: right;">計191字</p>	<p style="text-align: center;">340ページ～350ページ</p> <p style="text-align: right;">計425字</p>

※ 「裏」は裏見返しをさします

335	328	325	324	323	323	323	323	322	318	312	265	258	252	208	177	170	169	164	153	145	139	135	128	116	94	72	44	16
悶	隈	蝕	恍	邨	翳	樟	哉	叉	咳	酉	歛	獅	蒼	篇	呆	啄	綺	朔	壺	矣	陀	桶	霞	瀧	岑	牡	纂	鳩
335	328	325	324	323	323	323	323	322	319	312	266	258	252	212	180	170	169	164	154	145	140	136	129	124	94	72	46	18
寥	團	倚	惚	宏	讚	檬	杼	牀	訖	磯	緋	憐	駁	姜	壕	變	遙	吠	趨	廟	歎	雀	屏	祇	蕪	蠣	嶺	榛
335	330	325	324	323	323	323	323	322	319	312	276	258	252	232	180	171	170	166	157	146	144	136	129	124	100	72	46	18
寞	訣	國	遼	埴	萱	茱	犀	董	盃	菩	椒	憫	賤	垢	轟	藁	蓄	弘	蟄	其	曰	這	俱	塵	躊	鶉	蕉	圃
335	334	325	324	324	323	323	323	322	319	312	276	259	254	240	181	171	170	166	160	146	144	137	129	124	100	72	56	26
蕭	弛	牟	稔	豎	濯	莉	杜	蒲	盧	薩	鱒	棍	憊	苦	柩	嬉	薇	鷗	狸	恕	之	硯	伽	琵琶	踏	也	敦	溢
裏	334	325	325	324	323	323	323	322	322	313	276	259	257	242	182	171	170	167	160	146	144	138	130	124	112	91	56	32
樽	播	鴨	棲	俘	譚	蟹	匙	芥	魯	鎬	竺	韋	奸	芭	腿	智	阜	瀏	諷	勿	亦	幡	絃	琵琶	梁	紗	錘	肴
裏	334	325	325	324	323	323	323	322	322	316	284	261	257	248	187	171	170	168	162	146	144	138	130	126	112	91	56	39
嘉	誹	曼	淵	鮎	蛙	辰	閒	碧	逍	夙	寅	潺	佞	蝶	匡	黎	雛	甦	鞭	於	朋	桂	蔞	鎧	槌	颯	嶽	敵
裏	334	325	325	324	323	323	323	322	322	316	297	261	257	251	198	172	170	168	164	148	144	138	135	126	116	91	58	44
堺	謗	耶	辻	棘	葦	芙	蠅	梧	楚	椿	撥	滾	茫	爺	龍	蠹	罌	沫	繪	漱	愠	淀	烏	歛	凜	乃	栖	濤
裏	334	328	325	324	323	323	323	322	322	318	312	265	257	252	202	173	170	168	164	150	145	139	135	128	116	94	60	44
埼	瓜	伎	佑	杳	楸	狐	學	桐	樋	憫	竿	獻	繫	邏	飴	訛	粟	灼	萩	孟	而	阿	雁	梶	嶋	壬	駿	靖

④音訓一覽表（音訓表以外の使用音訓文字）

【二年】 1

187	177	171	168	164	161	145	140	139	131	128	128	127	126	124	122	94	91	86	72	72	56	46	19	表
乙松	呼吸	明日	飛沫	明平	尋常	為り	歎異抄	阿弥陀仏	修理	経盛	実平	候ふ	義経	徒然草	残虹	筋違	大介	暁子	鶉飼	光伸	敦尚	後鳥羽院	北入曾	和江
187	183	171	170	164	161	146	144	139	136	128	128	127	126	124	124	108	91	88	72	72	56	50	24	18
安部	一昨日	幸綱	仏蘭西	伸行	吾輩	可し	説ばし	歩く	傾く	宗盛	景時	誰た	熊谷	信濃	敦盛	坂茂	外山滋比古	直	哲夫	近藤	三保	公成	重松清	吉野
187	187	171	170	164	164	146	145	139	138	128	128	127	126	125	124	116	91	91	72	72	56	51	44	18
薫	哀しさ	万智	与謝野	妙	永積	欲す	不す	端	仁和寺	知盛	為義	武蔵	直実	釈迦	祇園	仲孝	泉美	光野	水口博也	喜和	葛飾	上貼紙	吉本	真直
187	187	171	170	168	164	148	145	140	138	128	128	127	126	126	124	116	92	91	74	72	60	51	44	18
弓狩	勝元	失くす	不来方	想いで	誘う	坊っちゃん	故き	賭物	石清水	重衡	義賢	敵	甲	頼朝	沙羅	哲史	仮借	有美	真海	晴夫	忍野	間断紙	井上	陽射し
187	187	176	170	168	164	154	145	140	138	129	128	128	126	126	124	116	94	91	76	72	72	51	44	18
聡	鉄道員	方夫	邦雄	束	光雅	出立	以つて	希有	高良	入水	忠盛	孝養	直垂	義仲	理	貞子	壬生忠岑	望月修	北京	重篤	宙	親導	守り	行手

※ 「表」は表見返し、「裏」は裏見返しをさします。

裏 尾道 おのみち	328	裏 瀬戸内晴美 せとうち はるみ	裏 哀しい かなしい	裏 落合 おちあい	裏 天城 あまぎ
325	329	裏 山本有三 やまもと ゆうぞう	328	325	328
325	325	裏 隈取 くまどり	325	325	325
325	325	裏 川上未映子 かわかみ みえこ	325	325	325
325	325	裏 柳美里 やなぎ みり	325	325	325
324	324	裏 吉里吉里人 きちりきちり じん	324	324	324
324	324	裏 川崎洋 かわさき しよう	324	324	324
324	324	裏 島尾敏雄 しまお としお	324	324	324
323	323	裏 細雪 さいせき	323	323	323
323	323	裏 中野重治 なかの しげはる	323	323	323
323	323	裏 小林多喜二 こばやし たきじ	323	323	323
322	322	裏 中勘助 なかかんすけ	322	322	322
316	316	裏 日向邦子 むこう くにこ	318	322	322
316	316	裏 昼寝 シルネ	316	316	316
315	315	裏 麗日 オレンキ	316	316	316
314	314	裏 音 ワトリ	314	314	314
312	313	裏 伊勢三郎義盛 いせ さぶろう よしもり	213	314	314
254	276	裏 健郎 たけお	312	213	213
240	242	裏 太宰治 だざい おさむ	251	312	312
208	215	裏 樹 たつる	240	312	312
189	205	裏 豊美 とよみ	208	312	312
				254	254
				240	240
				208	208

出典一覧表

申請図書			出典				備考
ページ	名称	種別	名称	ページ	著作者等	発行者	
表1	表紙	挿絵			カシワイ		
見返2-3	名づけられた葉	国語教材	現代詩文庫 6 4 新川和江詩集	110	新川和江	思潮社	1975年
見返2-3	名づけられた葉	写真	ポプラ並木		中西敏貴		P150421000671
見返3	名づけられた葉	写真			朝日新聞フォトアーカイブ		
見返4	言葉の楽しみ	国語教材	書下ろし		加藤周一		
扉	扉	国語教材			編集委員会		
扉	扉	挿絵			カシワイ		
2-5	目次	国語教材			編集委員会		
2-5	目次	挿絵			カシワイ		
6-368	生徒キャラ	挿絵	生徒キャラ		レバーン		以下、生徒キャラの著作者はすべて株式会社レバーン
6-368	ネコ	挿絵	ネコ		あさいとおる		以下、ネコの著作者はすべてあさいとおる
6-368	ハリネズミ	挿絵	ハリネズミ		あさいとおる		以下、ハリネズミの著作者はすべてあさいとおる
6-14	言葉の地図	国語教材			編集委員会		
8	言葉の地図	挿絵	生徒6人		レバーン		
10-14	言葉の地図 国連持続可能な開発目標 (SDGs)	図版	国連持続可能な開発目標 (SDGs)		国際連合		
15	単元扉	国語教材			編集委員会		
15	単元扉	挿絵			カシワイ		
16-17	虹の足 学びナビ	国語教材			編集委員会		
18-19	虹の足	国語教材	新選現代詩文庫121 新選吉野弘詩集	68-69	吉野弘	思潮社	1982年
19	虹の足	写真	著作者顔写真 (吉野弘)		吉野弘		著作権継承者より貸与
20	言葉は記号である	国語教材			編集委員会		
21	いろいろな立場や考えを踏まえる	国語教材			編集委員会		
21	いろいろな立場や考えを踏まえる	挿絵	ハル、ナツ、アキ、フユがお互いに質問し合っている場面		レバーン		
22-23	タオル 学びナビ	国語教材			編集委員会		
24-35	タオル	国語教材	はじめての文学 重松清	215-229	重松清	文藝春秋	2012年第4刷
28	タオル	挿絵	少年と男性		平のゆきこ		
33	タオル	挿絵	少年とボール		平のゆきこ		
35	タオル	写真	著作者顔写真 (重松清)		文藝春秋		BN00029
36-37	タオル みちしるべ	国語教材			編集委員会		
38	文法の小窓 1 活用のない自立語	国語教材			編集委員会		
39-41	新聞の投書を書く	国語教材			編集委員会		
42-43	漢字の広場 1 まちがえやすい漢字	国語教材			編集委員会		
44	広がる本の世界1	国語教材			編集委員会		
44-	広がる本の世界 1-9	書き文字			渡辺美里		以下、書き文字の著作者はすべて渡辺美里
45	漢字の練習1	国語教材			編集委員会		
46	四季のたより 春 花 み吉野の高嶺の桜散りにけり嵐も白き春のあけぼの (後鳥羽院)	国語教材	新編日本古典文学全集43 新古今和歌集	57	峯村文人 校注・訳	小学館	1995年
46	四季のたより 春 花 花の雲鐘は上野か浅草か (芭蕉)	国語教材	新編日本古典文学全集70 松尾芭蕉集		井本農一・堀信夫 注解	小学館	1995年
46	四季のたより 春 花	写真			福田健太郎		23836167
47	単元扉	国語教材			編集委員会		
47	単元扉	挿絵			カシワイ		
48-49	日本の花火の楽しみ 学びナビ	国語教材			編集委員会		
52-54	日本の花火の楽しみ	国語教材	書下ろし		小野里公成		
50	日本の花火の楽しみ	写真	花火写真sakurei1		小野里公成		
51	日本の花火の楽しみ	図版	花火の構造図		自社作成		
52	日本の花火の楽しみ	写真	花火写真mieshin		小野里公成		
53	日本の花火の楽しみ	写真	花火写真hokohenka		小野里公成		
53	日本の花火の楽しみ	写真	花火写真hoseki		小野里公成		
54	日本の花火の楽しみ	写真	著作者顔写真 (小野里公成)		小野里公成		
55	日本の花火の楽しみ みちしるべ	国語教材			編集委員会		
56-61	水の山 富士山	国語教材	書下ろし		丸井敦尚		

56	水の山 富士山	写真	冬の三保の松原		アマナ			26121035900
56	水の山 富士山	写真	富嶽三十六景 甲州三坂水面		アマナ			20072000160
57	水の山 富士山	図版	富士山内部の断面 図版		編集委員会			
58	水の山 富士山	図版	富士山地表の溶岩流		編集委員会			
59	水の山 富士山	写真	陣馬の滝		丸井敦尚			
59	水の山 富士山	図版	白糸の滝陣馬の滝の仕組み 図版		編集委員会			
60	水の山 富士山	写真	富士風穴		丸井敦尚			
60	水の山 富士山	写真	柿田川		丸井敦尚			
61	水の山 富士山	写真	著作者顔写真(丸井敦尚)		丸井敦尚			
62	水の山 富士山 みちしるべ	国語教材			編集委員会			
63-65	課題を設定して伝える	国語教材			編集委員会			
66	言葉の小窓1 敬語 知識・理解	国語教材			編集委員会			
66	言葉の小窓1 敬語 知識・理解	挿絵	怒るアキと謝るハル		レバーン			
67-69	手紙・メールを整える	国語教材			編集委員会			
70	手紙の書き方一封信・はがき	図版	手紙・はがきの書式の例		編集委員会			
71	言葉と社会1 社会で求められる表現	国語教材			編集委員会			
72	広がる本の世界2	国語教材			編集委員会			
73	単元扉	国語教材			編集委員会			
73	単元扉	挿絵			カンワイ			
74-78	夢を跳ぶ	国語教材	書下ろし		谷真海			
74	夢を跳ぶ	写真	谷真海さんロンドンパラリンピックでの写真		越智貴雄			
77	夢を跳ぶ	写真	気仙沼小学校での特別授業		アフロ			OMSA682679
77	夢を跳ぶ	写真	東京オリンピック・パラリンピック招致スピーチ		竹見脩吾			_AK_0746
78	夢を跳ぶ	写真	東京2020パラリンピック競技中の谷選手		竹見脩吾			
78	夢を跳ぶ	写真	著作者顔写真(谷真海)		谷真海			
79-81	夢を跳ぶ みちしるべ	国語教材			編集委員会			
79	夢を跳ぶ みちしるべ	写真	図書館活動の様子		ゆいの森あらかわ			
80	夢を跳ぶ みちしるべ	図版	インターネット検索		編集委員会			
82	言葉の小窓2 話し言葉と書き言葉	国語教材			編集委員会			
83-85	相違点を明確にして聞く	国語教材			編集委員会			
86-87	SNSから自由になるために	国語教材	書き下ろし		高橋暁子			
87	SNSから自由になるために	写真	著作者顔写真(高橋暁子)		高橋暁子			
88-90	脚本で動きを説明する	国語教材			編集委員会			
88	脚本で動きを説明する『雪渡り』脚本	国語教材	宮沢賢治名作童話 学校放送劇・舞台劇 脚本集 「雪渡り」	231	平野直	東洋書院		2013年
89	脚本で動きを説明する『銀河鉄道の夜』小説	国語教材	新校本宮沢賢治全集 第11巻 童話IV 本文篇 「銀河鉄道の夜」	123-124	宮沢賢治	筑摩書房		1996年
89	脚本で動きを説明する『銀河鉄道の夜』脚本	国語教材	宮沢賢治名作童話 学校放送劇・舞台劇 脚本集 「銀河鉄道の夜」	95	平野直	東洋書院		2008年
90	脚本で動きを説明する『風少年』	国語教材	風少年	178-179	小椋山博	講談社		2000年
91	広がる本の世界3	国語教材			編集委員会			
92-93	漢字の広場2 漢字の成り立ち	国語教材			編集委員会			
94	四季のたより 夏 ほととぎす暮るるかと見れば明けぬる夏の夜を飽かずとや鳴く山ほととぎす(壬生忠岑)	国語教材	新編日本古典文学全集11 古今和歌集	84	小沢正夫・松田成穂 校注・訳	小学館		1994年
94	四季のたより 夏 ほととぎすととぎす平安城を筋違に(蕪村)	国語教材	日本秀歌秀句の辞典	86	小学館辞典編集部	小学館		1995年
94	四季のたより 夏 ほととぎす	写真	ホトトギス		アマナ			32218001838
95	単元扉	国語教材			編集委員会			
95	単元扉	挿絵			カンワイ			
96-	持続可能な未来を創るために—不平等のない社会を考える	国語教材			編集委員会			
96	持続可能な未来を創るために	図版	国連持続可能な開発目標(SDGs)		国際連合			
97	持続可能な未来を創るために	写真	持続可能な開発目標が照射された国連本部ビル		共同通信			2017102700246
97	持続可能な未来を創るために	図版	5つのP モデル図		国連広報センター			
99	持続可能な未来を創るために「障害」に違和感、こう呼んでほ？	国語教材	2018年9月5日付 朝日新聞「声」どう思いますか？		田中恵子(訪問介護員 59)	朝日新聞社		2018年
99	持続可能な未来を創るためにつながり感じられる「要支援者」	国語教材	2018年9月5日付 朝日新聞「声」どう思いますか？		小島守(中学校教員 58)	朝日新聞社		2018年
100	持続可能な未来を創るために「支援」を共生共存社会の礎に	国語教材	2018年9月5日付 朝日新聞「声」どう思いますか？		小野修司(団体職員 55)	朝日新聞社		2018年

100	持続可能な未来を創るために 障害は人格と無縁、違和感ない	国語教材	2018年9月5日付 朝日新聞 「声」 どう思いますか？		寺戸淳二（無職 74）	朝日新聞社	2018年	
101	持続可能な未来を創るために 障害者も他人を支援しています	国語教材	2018年9月5日付 朝日新聞 「声」 どう思いますか？		上田智徳（無職 51）	朝日新聞社	2018年	
101	持続可能な未来を創るために	図版	ヘルプマーク		PD（パブリックドメイン）			
102-103	持続可能な未来を創るために 「ここにいる」を言う意味	国語教材	2018年9月21日付 北國新聞を元に加筆修正		ロバート キャンベル	北國新聞	2018年	
103	持続可能な未来を創るために	写真	著作者顔写真（ロバート キャンベル）		ロバート キャンベル			
104	持続可能な未来を創るために 一〇〇年後のみなさんへ	国語教材	共に生きるということ	124-125	緒方貞子	PHP研究所	2013年	
104	持続可能な未来を創るために	写真	LGBTトイレ		時事通信社			jpp027091706
104	持続可能な未来を創るために	写真	スカイダイビング		アマナ			1281010530
104	持続可能な未来を創るために	写真	宇宙から見た世界		時事通信社 クレジット：NASA AFP＝時事			jpp08736525
106-107	紙の建築 学びナビ	国語教材			編集委員会			
108-114	紙の建築	国語教材	書下ろし		坂 茂			
109	紙の建築	写真	紙の教会 神戸（日本・神戸、1995）内部		平井広行			
109	紙の建築	写真	紙の教会 神戸（日本・神戸、1995）		平井広行			
110	紙の建築	写真	国連難民高等弁務官事務所用の紙のシェルター（ルワンダ・ビュンバ難民キャンプ、1999）		坂茂建築設計			
112	紙の建築	図版	間仕切りの組み立て方法		自社作成			
112	紙の建築	写真	避難所用間仕切りシステム（日本・岩手県大槌町大槌高等学校、2011）		ボランティア・アーキテクト・ネットワーク			
113	紙の建築	写真	避難所用間仕切りシステム（日本・岡山県倉敷市第二福田小学校、2018）		ボランティア・アーキテクト・ネットワーク			
114	紙の建築	写真	避難所用の紙の間仕切りシステムを使った新型コロナウイルスワクチン接種会場の設置検証（石川県小松市 2021年）		ボランティア・アーキテクト・ネットワーク			
114	紙の建築	写真	紙のシェルター（フィリピン・セブ島 2014年）		ボランティア・アーキテクト・ネットワーク			
114	紙の建築	写真	紙の大聖堂（ニュージーランド・クライストチャーチ、2013）		Stephen Goodenough			
114	紙の建築	写真	著作者顔写真（坂茂）		坂茂			
115	紙の建築 みちしるべ	国語教材			編集委員会			
116	広がる本の世界4	国語教材			編集委員会			
117-119	構成を明確にして説明文を書く	国語教材			編集委員会			
120	文法の小窓2 活用のある自立語	国語教材			編集委員会			
120	文法の小窓2 活用のある自立語	挿絵	サッカー観戦をするハル・アキ		レバーン			
121	漢字の練習2	国語教材			編集委員会			
122	四季のたより 秋 紅葉 嵐吹く三室の山のもみぢ葉は竜田の川の錦なりけり（能因法師）	国語教材	新日本古典文学大系8 後拾遺和歌集	119	久保田淳・平田喜信	岩波書店	1994年	
122	四季のたより 秋 紅葉 タもみぢ谷残虹の消えかかる（一茶）	国語教材	古典俳文学大系15 一茶集	30	丸山一彦・小林計一郎	集英社	1970年	
122	四季のたより 秋 紅葉	写真			福田健太郎			
123	単元扉	国語教材			編集委員会			
123	単元扉	挿絵			カンワイ			
124-131	敦盛の最期 平家物語 祇園精舎	国語教材	新編日本古典文学全集46 平家物語 1	19	市古貞二	小学館	1994年	
124-131	敦盛の最期 平家物語 敦盛の最期	国語教材	新編日本古典文学全集46 平家物語 2	232-236	市古貞二	小学館	1994年	
125	敦盛の最期	写真	『平家物語』絵本（画像番号＝70）		明星大学			『平家物語』絵本（画像番号＝70）
125	敦盛の最期	写真	太平記絵巻		埼玉県立歴史と民俗の博物館			
125	敦盛の最期	写真	熊谷直実像（埼玉県熊谷市）		熊谷市教育委員会			
126	敦盛の最期	挿絵	武者絵		編集委員会			
129	敦盛の最期	写真	宇治川・一の谷合戦図屏風のうちの一の谷合戦図（左隻）		永青文庫			
129	敦盛の最期	地図版	平家物語合戦地図		編集委員会			
131	敦盛の最期	写真	敦盛像		京都市美術館			
132-133	敦盛の最期 みちしるべ	国語教材			編集委員会			
134-135	随筆の味わい 枕草子 春はあけぼの	国語教材	新編日本古典文学全集18 枕草子	25-26	松尾聡・永井和子	小学館	1999年	

134	随筆の味わい	写真	北野美術館蔵 上村松園「清少納言図」	北野美術館蔵 上村松園「清少納言図」			
136	随筆の味わい 枕草子 うつくしきもの	国語教材	新編日本古典文学全集18 枕草子	271	松尾聡・永井和子	小学館	1999年
136	随筆の味わい	写真	「雪月花」上村松園のうち「花」		宮内庁三の丸尚蔵館		
137	随筆の味わい 徒然草 序段	国語教材	新編日本古典文学全集44 方丈記 徒然草 正法眼蔵随門記 歎異抄	81	神田秀夫・永積安明・安良岡康作	小学館	1998年
137	随筆の味わい	写真	兼好法師像 狩野探幽筆		神奈川県立金沢文庫		
138	随筆の味わい 徒然草 仁和寺にある法師	国語教材	新編日本古典文学全集44 方丈記 徒然草 正法眼蔵随門記 歎異抄	122	神田秀夫・永積安明・安良岡康作	小学館	1998年
138	随筆の味わい	挿絵	石清水八幡宮地図		編集委員会		
138-140	随筆の味わい 徒然草 奥山に猫またといふものありて	国語教材	新編日本古典文学全集44 方丈記 徒然草 正法眼蔵随門記 歎異抄	153-154	神田秀夫・永積安明・安良岡康作	小学館	1998年
140	随筆の味わい	挿絵	絵本徒然草 猫また		國學院大學図書館		
141-142	随筆の味わい みちしるべ	国語教材			編集委員会		
143	漢字の練習3	国語教材			編集委員会		
144-145	二千五百年前からのメッセージ 孔子の言葉 子曰、「学びて時に之を習ふ……」	国語教材	新釈漢文大系 1 論語	13	吉田賢抗	明治書院	1960年
144	二千五百年前からのメッセージ	写真	孔子講学図（明代曲阜市文物局）		CPCフォト		CPC JB-117 絹本 李唐・画 明代 前期 167
145	二千五百年前からのメッセージ	写真	湯島聖堂 大成殿		ピクスタ		pixta_6275773_M
145	二千五百年前からのメッセージ	写真	至聖廟		編集委員会		
146	二千五百年前からのメッセージ 孔子の言葉 子曰「己の欲せざる所、人に施すことなかれ」	国語教材	新釈漢文大系 1 論語	346	吉田賢抗	明治書院	1960年
146	二千五百年前からのメッセージ 孔子の言葉 子曰、「之を知るを之を知ると為し、知らざるを……」	国語教材	新釈漢文大系 1 論語	50	吉田賢抗	明治書院	1960年
147	二千五百年前からのメッセージ みちしるべ	国語教材			編集委員会		
148-159	坊っちゃん	国語教材	漱石全集 第二巻	249-261	夏目漱石	岩波書店	2002年
160-163	作品解説『坊っちゃん』	国語教材			編集委員会		
161	作品解説『坊っちゃん』	写真	夏目漱石		㈱ユニフォトプレスインターナショナル		KDO2005112900197
162	作品解説『坊っちゃん』	写真	英国留学辞令（年俸支給）		神奈川県近代文学館		
162	作品解説『坊っちゃん』	写真	留学前の熊本時代		日本近代文学館		P0002485
162	作品解説『坊っちゃん』	写真	漱石下宿（ロンドン）		アフロ		UTZA000454
163	作品解説『坊っちゃん』	写真	夏目漱石が正岡子規に宛てたクリスマスのはがき		正岡明		
163	作品解説『坊っちゃん』	写真	正岡子規写真 明治31年		松山市立子規記念博物館		
163	作品解説『坊っちゃん』	写真	『ころろ』原稿、先生の遺書（一）1914（大正3）年		岩波書店		
163	作品解説『坊っちゃん』	写真	吾輩は猫である 挿絵		日本近代文学館		
164	広がる本の世界5	国語教材			編集委員会		
165	単元扉	国語教材			編集委員会		
165	単元扉	挿絵			カシワイ		
166-173	短歌の味わい	国語教材	書下ろし		穂村弘		
166	短歌の味わい 白鳥はかなしからずや空の青海のあそにも染まらずたよふ	国語教材	若山牧水全集 第一巻	41	若山牧水	雄鶏社	1958年
167	短歌の味わい 濁流だ濁流だと叫び流れゆく末は泥土か夜明けか知らぬ	国語教材	齋藤史全歌集	38	齋藤史	大和書房	1997年
168	短歌の味わい 観覧車回れよ回れ想ひ出は君には一日我には一生	国語教材	栗木京子歌集（現代短歌文庫）	14	栗木京子	砂子屋書房	2001年
168	短歌の味わい 春のブル夏はブル秋のブル冬のブルに星が降るなり	国語教材	水中翼船炎上中	182	穂村弘	講談社	2018年
169	短歌の味わい	写真			穂村弘		
170	短歌十首 くれなゐの二尺伸びたる薔薇の芽の針やはらかに春雨のふる	国語教材	子規全集 第六巻 短歌 歌会稿	309	正岡子規	講談社	1977年

170	短歌十首 あゝ早月仏蘭西の野は火の色す君も雛髻粟われも雛髻粟	国語教材	鉄幹晶子全集 9	329	与謝野寛 与謝野晶子	勉誠出版	2004年	
170	短歌十首 みちのくの母のいのちを一目見ん一目みんとぞただにいそげる	国語教材	斎藤茂吉全集 第一巻	95	斎藤茂吉	岩波書店	1952年	
170	短歌十首 不來方のお城の草に寝ころびて/空に吸はれし/十五の心	国語教材	新編 啄木歌集	60	久保田正文	岩波書店	2006年	
170	短歌十首 日本脱出したし 皇帝ペンギンも皇帝ペンギン飼育係りも	国語教材	日本人霊歌	8	塚本邦雄	四季書房	1958年	
170	短歌十首 海を知らぬ少女の前に麦藁帽のわれは両手をひろげていたり	国語教材	寺山修司青春歌集	162	寺山修司	角川書店	2005年	
171	短歌十首 俺は帰るぞ俺の明日へ 黄金の疲れに眠る友よおやすみ	国語教材	佐佐木幸綱の世界 第1期・全8巻 1	178	佐佐木幸綱	河出書房新社	1998年	
171	短歌十首 自転車のカゴからわんとはみ出してなにか嬉しいセロリの葉っぱ	国語教材	サラダ記念日	166	俵万智	河出書房新社	1987年	
171	短歌十首 おねがいわって渡されているこの鍵をわたしは失くしてしまう気がする	国語教材	春原さんのリコーダー	9	東直子	本阿弥書店	1996年	
171	短歌十首 もう二度とこんなにも多くのダンボールを切ることはない最後の文化祭	国語教材	乱反射	43	小島なお	角川書店	2007年	
172-173	少しだけ変えてみる	国語教材			穂村弘			
172	少しだけ変えてみる 「すごい人」言ってるわたしものひとり。金曜夜の渋谷になった	国語教材	ダ・ヴィンチ2018.7月号	83	下目黒りんご	KADOKAWA	2018年	
172	少しだけ変えてみる もう一度触れてください 改札で声の女に呼びとめられる	国語教材	猫は踏まずに	135	本多真弓	六花書林	2017年	
173	少しだけ変えてみる ふるさとの訛なつかし停車場の人ごみの中にそを聴きにゆく	国語教材	新編 啄木歌集	70	久保田正文	岩波書店	2006年	
174-175	夏の葬列 学びナビ	国語教材			編集委員会			
176-184	夏の葬列	国語教材	山川方夫全集 第4巻 愛のごとく	68-75	山川方夫	筑摩書房	2000年	
184	夏の葬列	写真	著作者顔写真(山川方夫)		朝日新聞フォトアーカイブ			P120618002058
185-186	夏の葬列 みちしるべ	国語教材			編集委員会			
187	広がる本の世界6	国語教材			編集委員会			
188-191	映像作品の表現を考える	国語教材			編集委員会			
189	映像作品の表現を考える	図版	この世界の片隅に 劇場アニメ絵コンテ集	44	「この世界の片隅に」製作委員会	双葉社	2016年	
190	映像作品の表現を考える	図版	この世界の片隅に 上	37	こうの史代	双葉社	2008年	
191	映像作品の表現を考える	図版	この世界の片隅に 劇場アニメ絵コンテ集	46・47・48	「この世界の片隅に」製作委員会	双葉社	2016年	
192-193	漢字の広場3 漢字の多義性	国語教材			編集委員会			
194	漢字の練習4	国語教材			編集委員会			
196-197	ガイアの知性 学びナビ	国語教材			編集委員会			
198-205	ガイアの知性	国語教材	書下ろし		龍村仁			
199	ガイアの知性	写真	ザトウクジラの親子		アマナ		20007001699	
202	ガイアの知性	写真	サンディエゴシーワールドのオルカ		アマナ		1003002877	
204	ガイアの知性	写真	アフリカゾウの肖像画が側面を形成する		ゲッティー		1288396806	
205	ガイアの知性	写真	著作者顔写真(龍村仁)		龍村仁			
206-207	ガイアの知性 みちしるべ	国語教材			編集委員会			
208	広がる本の世界7	国語教材			編集委員会			
209-211	確かな根拠をもとに意見文を書く	国語教材			編集委員会			
212-224	学びのチャレンジ	国語教材			編集委員会			
219	学びのチャレンジ	図版	図24-1 働く目的は何か(平成三十九年度国民生活に関する世論調査)		内閣府			
223	学びのチャレンジ	国語教材	悩む力	128	姜尚中	集英社	2008年	
225	単元扉	国語教材			編集委員会			
225	単元扉	挿絵			カシワイ			
226-227	学ぶ力 学びナビ	国語教材			編集委員会			
228-233	学ぶ力	国語教材	書下ろし		内田樹			

233	学ぶ力	写真	著作者顔写真(内田樹)		内田樹			
234	学ぶ力 みちしるべ	国語教材			編集委員会			
235-237	さまざまな考えを踏まえ討論をする よりよい結論を導く討論をする	国語教材			編集委員会 編集委員会			
238	言葉と社会2 社会生活と言語コミュニケーション	国語教材			編集委員会			
238	言葉と社会2 社会生活と言語コミュニケーション	図版	「分かり合うための言語コミュニケーション(報告)」の概要		文化庁		2018年	
239	文法の小窓3 付属語のいろいろ	国語教材			編集委員会			
240	広がる本の世界8	国語教材			編集委員会			
241	漢字の練習5	国語教材			編集委員会			
242	四季のたより 冬 雪 あさぼらけ有明の月とみるまでに吉野の里に降れる白雪	国語教材	新編日本古典文学全集11 古今和歌集	144	小沢正夫・松田成穂	小学館		1994年
242	四季のたより 冬 雪 初雪や水仙の葉のたはむまで	国語教材	新編日本古典文学全集70 松尾芭蕉集①	151	井本農一・堀信夫	小学館		1995年
242	四季のたより 冬 雪	写真			福田健太郎			
243	単元扉	国語教材			編集委員会			
243	単元扉	挿絵			カシワイ			
244-245	豚 学びナビ	国語教材			編集委員会			
246-247	豚	国語教材	現代詩文庫150 木坂涼詩集	87-88	木坂涼	思潮社		1997年
247	豚	写真	著作者顔写真(木坂涼)		木坂涼			
248-249	走れメロス 学びナビ	国語教材			編集委員会			
250-266	走れメロス	国語教材	太宰治全集 第三巻	289-303	太宰治	筑摩書房		1975年
252	走れメロス	挿絵	王とメロス		小林敏也			
262	走れメロス	挿絵	走るメロス		小林敏也			
265	走れメロス	挿絵	セリマンティウスとメロス		小林敏也			
266	走れメロス	写真	著作者顔写真(太宰治)		㈱ユニフォトプレスインターナショナル			KDO2009061900194
267-268	走れメロス みちしるべ	国語教材			編集委員会			
269	言葉の小窓3 類義語・対義語・多義語・同音語	国語教材			編集委員会			
269	言葉の小窓3 類義語・対義語・多義語・同音語	挿絵	学級日誌を書くハルと話しかけるアキ		レバーン			
270-273	「連作ショートショート」を書く	国語教材			編集委員会			
270	「連作ショートショート」を書く ショートショートとは	国語教材			田丸雅智			
270	「連作ショートショート」を書く	写真	著作者顔写真(田丸雅智)		田丸雅智			
270	「連作ショートショート」を書く	写真	著作者顔写真(田丸雅智)		株式会社ヒュー 塩谷智子(カメラマン)			
273	「連作ショートショート」を書く	挿絵	話し合っているハル・アキ・フユ		レバーン			
274-275	漢字の広場4 同音の漢字	国語教材			編集委員会			
276	広がる本の世界9	国語教材			編集委員会			
277	言葉と文法 解説編 扉	国語教材			編集委員会			
277	言葉と文法 解説編 扉	挿絵			カシワイ			
278-280	言葉1 敬語 知識・理解	国語教材			編集委員会			
281-283	言葉2 話し言葉と書き言葉	国語教材			編集委員会			
284-287	言葉3 類義語・対義語・多義語・同音語	国語教材			編集委員会			
288-289	文法 一年生の復習	国語教材			編集委員会			
290-293	文法1 活用のない自立語	国語教材			編集委員会			
294-300	文法2 活用のある自立語	国語教材			編集委員会			
301-306	文法3 付属語のいろいろ	国語教材			編集委員会			
307	言葉の自習室 扉	国語教材			編集委員会			
307	言葉の自習室 扉	挿絵			カシワイ			
308-311	悠久の自然	国語教材	長い旅の途上	200-201	星野道夫	文藝春秋		1999年
309	悠久の自然	写真	著作者顔写真(星野道夫)		星野道夫事務所			
309	広がる本の世界	国語教材			編集委員会			
310	悠久の自然	写真	星野道夫が見たアラスカ ハクトウワシ		星野道夫事務所			
310	悠久の自然	写真	星野道夫が見たアラスカ カリブーの大移動		星野道夫事務所			
310	悠久の自然	写真	星野道夫と見た風景 筆者		星野道夫事務所			
310	悠久の自然	写真	星野道夫が見たアラスカ 氷上のアザラシ		星野道夫事務所			

310	悠久の自然	写真	星野道夫が見たアラスカ 鮭を捕まえた グリズリー		星野道夫事務所			
311	悠久の自然	写真	星野道夫が見たアラスカ クジラの尾		星野道夫事務所			
311	悠久の自然	写真	星野道夫が見たアラスカ グリズリーの 親子		星野道夫事務所			
311	悠久の自然	写真	星野道夫が見たアラスカ 森と雪山		星野道夫事務所			
312-313	扇の的	国語教材	新編日本古典文学全集46 平家物語 2	359-361	市古貞二	小学館		1999年
314-315	季節をうたう 春でえむん	国語教材	翼の王国 1990年四月号	22-23	照屋林賢	全日空		1990年
315	季節をうたう	写真	著作者顔写真(照屋林賢)		照屋林賢			
316	季節をうたう 麗日	国語教材	津軽方言詩集「ねぶた」	32-33	一戸謙三	十字堂書房		1936年
316	季節をうたう	写真	著作者顔写真(一戸謙三)		一戸晃			
316	季節をうたう	写真	一戸謙三詩碑		PPS通信社			gf2260228505
316	季節をうたう	写真	弘前市立郷土文学館		PPS通信社			160107
317-319	字のない葉書	国語教材	眠る盃	41-44	向田邦子	講談社		1979年
319	字のない葉書	写真	著作者顔写真(向田邦子)		株式会社ユニフォトプレスインターナ ショナル			KDO2010061700153
320-321	レポートの書き方	国語教材			編集委員会			
322-325	近代文学史年表	国語教材			編集委員会			
326	著作権について知ろう	国語教材			編集委員会			
327	情報の特質を生かす	国語教材			編集委員会			
327	情報の特質を生かす	挿絵	車椅子の試乗と取材		レバーン			
328-329	伝統芸能へのいざない 歌舞伎	国語教材			編集委員会			
326	伝統芸能へのいざない 歌舞伎	写真	歌舞伎 「妹背山婦女庭訓」		松竹株式会社			
326	伝統芸能へのいざない 歌舞伎	写真	歌舞伎 「妹背山婦女庭訓」		日本俳優協会			
327	伝統芸能へのいざない 歌舞伎 『外郎売り』 口上	国語教材	『外郎売り』	5-6	(二代目團十郎) 1688没	外郎売の口上大会実行委員会		2006年
327	伝統芸能へのいざない 歌舞伎	写真	歌舞伎 「暫」		松竹株式会社			
327	伝統芸能へのいざない 歌舞伎	写真	歌舞伎 「暫」		日本俳優協会			
327	伝統芸能へのいざない 歌舞伎	写真	国立文楽劇場(外観の写真)		国立文楽劇場			
330	話すこと・書くことテーマ例集	国語教材			編集委員会			
331-333	「学びナビ」一覧	国語教材			編集委員会			
334-335	理解に役立つ言葉	国語教材			編集委員会			
336-337	表現に役立つ言葉	国語教材			編集委員会			
338-339	学習に必要な用語(索引)	国語教材			編集委員会			
340-350	二年生で学習した漢字	国語教材			編集委員会			
351-354	小学校六年生で学習した漢字	国語教材			編集委員会			
355-367	常用漢字表	国語教材			編集委員会			
368	二年生で読みを学習した漢字・語	国語教材			編集委員会			
見返	「ふるさと」を巡る	国語教材			編集委員会			
見返	「ふるさと」を巡る	写真	下記5点を除く11点		清水節治			
見返	「ふるさと」を巡る	写真	栃木県 太平山		アフロ			BLAA006751
見返	「ふるさと」を巡る	写真	東京都 武者小路実篤記念館		アマナ			10548002746
見返	「ふるさと」を巡る	写真	徳島県 新緑の吉野川		アマナ			25873009810
見返	「ふるさと」を巡る	写真	佐賀県 下村湖人生家		アフロ			35372264
見返	「ふるさと」を巡る	写真	宮崎県 若山牧水生家		アマナ			25739017278
表4	裏表紙	挿絵			カシワイ			

(備考)1 「申請図書」の欄については次のとおりとする。

- ① 「ページ」の欄には、引用又は新たに作成した教材や資料等の申請図書における掲載ページを示す。
- ② 「名称」の欄には、引用した教材や資料等の申請図書における名称を示す。
- ③ 「種別」の欄には、国語教材、楽譜、写真、図、挿絵、表、グラフ、地図などの別を示す。
- 2 「出典」の欄については次のとおりとする。
 - ① 出典が一般図書の場合は、当該図書の名称(版次を含む。)、掲載ページ、著作者・編集者等、発行者及び発行年次を各欄に示す。
 - ② 出典が定期刊行物の場合は、発行年次等欄に巻号、発行月日等を示す。
 - ③ 出典が図書でない場合には、備考欄に資料提供者や保有者の氏名又は名称、及び当該資料に付された整理番号等を示すなど、出典を確認することが可能な情報を記入する。
- 3 出典を基に申請図書の発行者が改変を行った場合又は新たに作成を行った場合は、「備考」欄にその旨を示す。
- 4 (1) 写真等については、肖像権等の権利処理を必要に応じて行うこと。
(2) 著作物の掲載に当たっては、著作権法第33条に基づき、掲載する旨を著作者に通知するとともに、補償金を著作者に支払う必要があることに留意すること(別途契約を締結する場合を除く)。

備考4の内容について確認しました。



原文と加除訂正箇所との対照、その理由

【2年】

作品(教材)名	作者・筆者 (出典)	加除訂正箇所						理由
		出典 の ページ	行	原文	教科書 原稿の ページ	行	訂正文	
夏の葬列	山川方夫『山川方夫全集4愛のごとく』	73	13	この人、ビッコだった？	182	2	この人、足が悪かった？	教育的配慮
		73	16	ビッコなんかじゃない。	182	5	悪くなかったよ。	教育的配慮
		74	8	気違いだったんだよ。	182	17	気が違っちゃってたんだよ。	教育的配慮
坊っちゃん	夏目漱石『漱石全集 第二巻』	249	4	小使に	148	上7	人に	教育的配慮
		252	3	女のような性分で	150	下14	はっきりしない性分で	教育的配慮
		252	9	下女が、	151	上5	女が、	教育的配慮
		252	10	下女に気の毒で	151	上8	女に気の毒で	教育的配慮
		252	10	下女はもと由緒のある	151	上8	女はもと由緒のある	教育的配慮
		254	13	教育のない	153	上9	[削除]	教育的配慮
		257	3	九州下り迄出掛ける気は	155	上10	九州まで出かける気は	教育的配慮
		257	8	下女奉公はしても	155	下1	奉公はしても	教育的配慮
走れメロス	太宰治『太宰治全集第三巻』	296	14	めくらめつぽふ	258	8	[削除]	教育的配慮
春でえむん	照屋林賢「翼の王国」	22	5	波の音	314	5	波の音も	原典の脱落

ウェブサイトのアドレスの掲載箇所一覧表

申請図書			学習上の参考に供する情報			備考
番号	ページ	種別	参照先	URL	概要	
1	2年 14	自社マーク、 URL、二次元 コード	自社サイト	自社ページ URL	当学年の情報内容一覧	別紙1添付
2	2年 36・ 55・ 62・ 115・ 185・ 206・ 234・ 267	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	この教材で学ぶ言葉	別紙1添付
3	2年 41	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	「なぜ交通ルールがある のか」全文	別紙1添付
4	2年 44	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	プロの本読みテクニッ ク！ 3	別紙1添付
5	2年 65	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	「わが家の災害対策」ス ライド資料と全文	別紙1添付
6	2年 72	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	プロの本読みテクニッ ク！ 4	別紙1添付

7	2年 72	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	中学生に薦めたい、この1冊。(30歳代・40歳代編)	別紙1添付
8	2年 79	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	中学校司書のお薦め本10選	別紙1添付
9	2年 79	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	バリアフリー資料について知ろう	別紙1添付
10	2年 79	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	NDCマップをもとに、読書の幅を広げよう	別紙1添付
11	2年 79	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	いろいろな図書館に行ってみよう	別紙1添付
12	2年 79	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	図書館で本が貸し出されるまで	別紙1添付
13	2年 81	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	引用の仕方	別紙1添付
14	2年 85	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	「救急車を有料化すべきだ」全文	別紙1添付
15	2年 87	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	作者メッセージ動画	別紙1添付
16	2年 96	二次元コード	日本ユニセフ協会	https://www.unicef.or.jp/kodomo/sdg/s/	『持続可能な世界への第一歩 SDGs CLUB』サイト	別紙2添付

17	2年 96	二次元コード	国際連合広報センター	https://www.unic.or.jp/texts_audiovisual/audio_visual/learn_videos/	『国連を映像で学ぶ』	別紙2添付
18	2年 96	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	ジグソー学習の仕方	別紙1添付
19	2年 96	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	ワールド・カフェの仕方	別紙1添付
20	2年 117	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	原稿用紙の使い方と推敲	別紙1添付
21	2年 124	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	『平家物語』 「祇園精舎」解説	別紙1添付
22	2年 126	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	『平家物語』 「敦盛の最期」解説	別紙1添付
23	2年 133・ 134・ 144	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	現代とは異なる仮名遣い	別紙1添付
24	2年 134	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	『枕草子』 「春はあけぼの」解説	別紙1添付
25	2年 136	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	『枕草子』 「うつくしきもの」解説	別紙1添付
26	2年 138	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	『徒然草』 「仁和寺にある法師」解説	別紙1添付
27	2年 139	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	『徒然草』 「奥山に猫またといふものありて」解説	別紙1添付
28	2年 144	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	『論語』解説	別紙1添付

29	2年 161	二次元コード	東京都新宿区	https://soseki-museum.jp/	「新宿区立漱石山房記念館」サイト	別紙2添付
30	2年 169	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	作者メッセージ動画	別紙1添付
31	2年 205	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	作者メッセージ動画	別紙1添付
32	2年 237	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	「図書館へのAIの導入」全文	別紙1添付
33	2年 238・ 278・ 281	二次元コード	文化庁	http://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkashingikai/kokugo/hokoku/wakariau/index.html	「分かり合うための言語コミュニケーション（報告）」	別紙2添付
34	2年 270	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	監修者メッセージ動画	別紙1添付
35	2年 278・ 281	二次元コード	文化庁	http://www.bunka.go.jp/tokei_hakusho_shuppan/tokeichosa/kokugo_yoronchosa/index.html	「国語に関する世論調査」	別紙2添付
36	2年 302	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	助詞一覧表	別紙1添付
37	2年 312	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	『平家物語』 「扇の的」解説	別紙1添付
38	2年 326	二次元コード	文化庁	http://saiteiseido.bunka.go.jp/chosakuken_qa/	「著作権Q&A～教えてぶんちゃん～」	別紙2添付
39	2年 336	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	表現に役立つ言葉（用例入り）	別紙1添付

40	2年 表紙の4	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	感染症対策／学習者用端末の使い方	別紙1添付
----	------------	--------	-------	-----------	------------------	-------

(備考)

申請図書中に発行者が管理するウェブサイトのアドレス（二次元コードその他のこれに代わるものを含む。）を掲載する場合に、本表を以下のとおり作成する。

1 「申請図書」の欄については次のとおりとする。

- ① 「番号」の欄は、複数のページ等に掲載されたウェブサイトのアドレスが同一のウェブサイトを参照させる場合、一つの番号にまとめて記入する。
- ② 「ページ」の欄は、ウェブサイトのアドレスの申請図書における掲載ページを示す。
- ③ 「種別」の欄は、URL、二次元コード等の別を示す。

2 「学習上の参考にする情報」の欄については次のとおりとする。

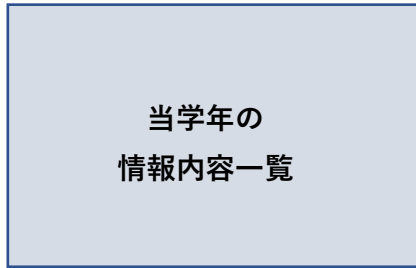
- ① 「参照先」の欄には、発行者のページから参照させる学習上の参考にするページを作成する団体名などを記入する。
- ② 「URL」の欄には、実際に参照させる学習上の参考にするページのURLを記載する。なお、参照先が発行者の作成したページである場合は、「自社ページURL」と記入する。
- ③ 「概要」欄には、参照先における情報の内容を簡潔に記入する。

3 申請図書中のウェブサイトのアドレスが参照させるウェブサイトの画面を印刷した紙面には、対応する本表の番号を紙面右上に付記し、本表に添付すること。

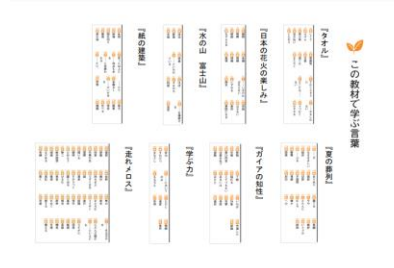
4 学習上の参考にする情報を示すウェブサイトが発行者において作成したページの場合、参照先のウェブサイトの画面を印刷した紙面を、本表に添付すること。その際、「備考」の欄に「別紙1添付」などと記載し、印刷した紙面右上に「別紙1」などと記入すること。

国語 2年

1



2



3



4



5



6



7



8



9



10



11



12



①ジグソー学習とは
 ②全体のテーマを決める
 ③グループごとに観点を決める
 ④観点についての専門家になる
 ⑤全ての観点の専門家が入るグループに組み替えて話し合う
 ⑥グループごとに発表し合い、全体で話し合う
 ⑦テーマについて自分の考えをまとめる

①ワールド・カフェとは
 ②全体のテーマを決める
 ③グループで意見を出し合う
 ④他のグループに移って意見を出し合う
 ⑤もとのグループに戻って意見を確認する
 ⑥グループごとにどのような意見が出たか発表する
 ⑦意見をもとに自分の考えを深める

SNSから自由になるために

高橋 暁子 さん

00:00 / 02:40

ジグソー学習の仕方

- ①ジグソー学習とは
- ②全体のテーマを決める
- ③グループごとに観点を決める
- ④観点についての専門家になる
- ⑤全ての観点の専門家が入るグループに組み替えて話し合う
- ⑥グループごとに発表し合い、全体で話し合う
- ⑦テーマについて自分の考えをまとめる

ワールド・カフェの仕方

- ①ワールド・カフェとは
- ②全体のテーマを決める
- ③グループで意見を出し合う
- ④他のグループに移って意見を出し合う
- ⑤もとのグループに戻って意見を確認する
- ⑥グループごとにどのような意見が出たか発表する
- ⑦意見をもとに自分の考えを深める

平家物語 巻第三十一 藤原朝臣の御入道

1200 藤原朝臣の御入道

1212 万葉集

1230 万葉集

1231 万葉集

1232 万葉集

1233 万葉集

1234 万葉集

1235 万葉集

1236 万葉集

1237 万葉集

1238 万葉集

1239 万葉集

1240 万葉集

平家物語 巻第三十一 藤原朝臣の御入道

1200 藤原朝臣の御入道

1212 万葉集

1230 万葉集

1231 万葉集

1232 万葉集

1233 万葉集

1234 万葉集

1235 万葉集

1236 万葉集

1237 万葉集

1238 万葉集

1239 万葉集

1240 万葉集

平家物語 巻第三十一 藤原朝臣の御入道

1200 藤原朝臣の御入道

1212 万葉集

1230 万葉集

1231 万葉集

1232 万葉集

1233 万葉集

1234 万葉集

1235 万葉集

1236 万葉集

1237 万葉集

1238 万葉集

1239 万葉集

1240 万葉集

現代とは異なる仮名遣い

を 助詞以外にも用いられる

ハ行 香・男 など

語頭以外は普通ワイエオで読まれる

ハ行 川・あはれ・匂ひ など

小字では記されていない

(表記されないこともあ

る) 〓 あつばれ・女御

枕草子

清少納言

710 平家物語

712 万葉集

720 『日本書紀』

729 『万葉集』 雑歌の歌

794 平安京遷都

908年～1010年(行状物語)

905 万葉集

1000頃 『枕草子』

1006頃 『源氏物語』

136 万葉集

1185 平家物語

鎌倉時代

1200 藤原朝臣の御入道

枕草子

清少納言

710 平家物語

712 万葉集

720 『日本書紀』

729 『万葉集』 雑歌の歌

794 平安京遷都

908年～1010年(行状物語)

905 万葉集

1000頃 『枕草子』

1006頃 『源氏物語』

136 万葉集

1185 平家物語

鎌倉時代

1200 藤原朝臣の御入道

枕草子

清少納言

710 平家物語

712 万葉集

720 『日本書紀』

729 『万葉集』 雑歌の歌

794 平安京遷都

908年～1010年(行状物語)

905 万葉集

1000頃 『枕草子』

1006頃 『源氏物語』

136 万葉集

1185 平家物語

鎌倉時代

1200 藤原朝臣の御入道

27

奥山に猫またといふものありて
 奥山に猫またといふものありて
 「奥山に猫またといふものありて」
 「奥山に猫またといふものありて」
 「奥山に猫またといふものありて」
 「奥山に猫またといふものありて」

28

二千五百年前からのメッセージ
 — 孔子の言葉 —

- 第551話 孔子生まれの年。
- 第486? 新道入道。
- 第479? 孔子没す。
- 7 『論語』
- 第221 論語集、天下を統
- 第202 論語、論語集の
- 天下を統
- 27 ローマ帝国の成立
- 220 孫 呉 蜀の三国鼎立
- 239? 曹操時、魏に即位

30

短歌の味わい
 穂村 弘 さん

00:00 / 02:36

31

ガイアの知性
 龍村 仁 さん

00:00 / 01:07

32

「連作ショートショート」を書く
 田丸 雅智 さん

34

「連作ショートショート」を書く
 田丸 雅智 さん

00:00 / 01:47

36

田丸 雅智 さん

題名	内容	収録時間
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
40
41
42
43
44
45
46
47
48
49
50

37

平家物語
 扇の豹

39

新型コロナウイルス感染症
 学校の生活で 気をつけること (感染症対策)

40

学校の生活で 気をつけること (感染症対策)

手を洗おう
 学校生活の大切なポイント
 ※手洗いが感染予防の第一歩
 ※石鹸をよく泡立て、手の届く範囲を洗い、流水でよくすすぐ。
 ※流水が止まったら、手の届く範囲を洗い、流水でよくすすぐ。
 ※流水が止まったら、手の届く範囲を洗い、流水でよくすすぐ。

空気を入れ換えよう
 窓やドアを開けて、新鮮な空気を入れ換えてください。

必要なときはマスクをしよう
 咳やくしゃみが出るときは、マスクを着用してください。

40

学習者用端末の使い方 気をつけること

大切に

学習者用端末の取り扱い
 学習者用端末は大切に扱ってください。

健康に気をつけて

学習者用端末の取り扱い
 学習者用端末は大切に扱ってください。

安全に

学習者用端末の取り扱い
 学習者用端末は大切に扱ってください。

国語 2年

16、17、29、33、35、38

16



17



29



33



35



38

